

2022

ウイングス京都

パ
ー
プ
ルリ
ボ
ン
月
間2
0
2
2

Update

変わる・変える
暴力とわたしたち

性暴力やDV等あらゆる暴力は、被害者の心身を傷つけ尊厳を奪い、その回復には長い年月を要します。

これらは許されない暴力なのだ、社会に深く根付かせるために、誰も暴力を受けない社会にするために、私たちはこれから変わり、いかにアップデートすればよいのだろうか？

ウイングス京都「パープルリボン月間」は、あらゆる人への暴力に反対する1ヶ月です。

▼月間イベント▼

1 今、ストーカー被害・加害にいかに向き合うか ～意識のアップデートを目指して～
—京都ストーカー相談支援センター5周年記念シンポジウム—

相手の日常の安全や安心を脅かすストーカーという“暴力”。誰もが被害者にも加害者にもなりかねず、深刻な被害に発展するケースも後を絶ちません。SNSを介した新たな形のストーカー被害も増加する中で、私たちはいかに意識をアップデートしていけばよいのでしょうか。全国でも先進的なストーカー被害・加害対策に取り組む京都ストーカー相談支援センターの5周年の節目に、これからの安心な社会づくりを考えます。

講演

まさか自分が？
ストーカーの被害者になるということ

講師：内澤句子（文筆家／イラストレーター）

ありふれた別れ話で、元恋人がストーカーに豹変した。被害を受ける中で直面した、ストーカー対策・被害者支援の“穴”とは？『ストーカーとの七〇〇日戦争』（2019）の著者が、主にSNS上でのストーカー被害を経験した立場から、被害のリアルと、未然に防ぐために必要な支援と対策についてお話しします。

パネルディスカッション

変わる・変える これからのストーカー対策

被害者、遺族、司法、カウンセラー、それぞれの視点から、これから必要な“変化”とは何かを話し合います。

猪野憲一（桶川ストーカー事件被害者遺族）

内澤句子（文筆家／イラストレーター）

上谷さくら（弁護士）

小早川明子（NPO ヒューマニティ理事長）

進行：西田勝志（京都府警察本部人身安全対策課長）

詳細は裏面へ▶

●日時

11/19（土）13：30～16：30
（13：00開場）

●場所

ウイングス京都 イベントホール

●対象：テーマに関心のある方はどなたでも

●申し込み：先着順 / お申込みはウイングス京都のHPから

（電話・メールでも受付）▶▶

●定員：120名

無料保育あり（対象：4ヶ月～就学前）

*要申込 11/5 締切

主催：京都府警察本部・京都ストーカー総合対策ネットワーク会議

共催：（公財）京都市男女共同参画推進協会 / （公財）全国防犯協会連合会 /

（公社）京都府防犯協会連合会



What's パープルリボン?

女性に対する暴力を根絶するシンボルマークです。ウィングス京都では、女性はもちろん、あらゆる人への暴力に反対する意味を込めています。



ウィングス京都
パープルリボン
マスクットキャラクター
ぱーぶるちゃん

▼月間イベント▼

1 今、ストーカー被害・加害にいかに向き合うか ～意識のアップデートを目指して～

～登壇者プロフィール～



内澤旬子
(文筆家/イラストレーター)

神奈川県出身。『身体のいいなり』で第二十七回講談社エッセイ賞受賞。『世界屠畜紀行』『漂うまに島に着き』など著書多数。2014年より香川県小豆島に移住。獣肉販売にも従事。2019年自らのストーカー被害体験を書いた『ストーカーとの七〇〇日戦争』を文藝春秋より上梓。

猪野憲一 (桶川ストーカー事件被害者遺族)

1999年10月埼玉県桶川市で発生した「桶川ストーカー殺人事件」被害者、猪野詩織さんの父親。犯罪被害者遺族の立場で全国で講演活動を続け、事件をきっかけにストーカー規制法が制定。警察庁「ストーカー行為等の規制等の在り方に関する有識者検討委員」歴任。

上谷さくら (弁護士)

犯罪被害者支援弁護士フォーラム事務次長。第一東京弁護士会犯罪被害者に関する委員会委員。法務省性犯罪に関する刑事法検討会委員 (2020年～2021年)。著書に『おとめ六法』(共著、KADOKAWA)等がある。

小早川明子 (NPO ヒューマンティ理事長)

2003年NPOヒューマンティ設立。ストーカー被害者のこころのケアと平行し、加害行為を行う側へのカウンセリングも行う。警察庁「ストーカー行為等の規制等の在り方に関する有識者検討委員」を歴任。京都府警察「京都ストーカー総合対策ネットワーク会議」アドバイザー。

2 パープルトーク 私たちはいかに性暴力を語れるか ～男性の性暴力被害から見えること～

～後日
オンライン
配信あり

2017年の刑法改正で「強姦性交等罪」の被害対象者が“性別を問わないもの”へと変わり、男性やセクシュアルマイノリティが受ける性暴力被害に焦点が当たりつつあります。特有の“語りにくさ”を伴う男性の性暴力被害について知り、向き合いかたを考えます。

● **講師**：宮崎浩一 (立命館大学大学院人間科学研究科博士 後期課程/臨床心理士/公認心理師)

- **日時**：11月12日(土) 14:00～16:00 (15分前開場)
- **場所**：2階 セミナー室A・B
- **定員**：30名 *先着順
- **対象**：どなたでも
- **無料保育あり**：10/29 締切



▲申し込み▲
(電話・メールでも受付)

*注意：講演には性暴力に関する内容が含まれます。ご注意の上お申し込みいただき、当日も無理のない範囲でご参加ください(離席、途中退室可能)。

3 団体のパネル展

● **場所**：1F ロビー

京都府内を拠点に、DV防止や被害者支援に取り組む団体の活動内容を紹介します。

4 女性に対する暴力を考えるブックフェア

● **場所**：1F 図書情報室

暴力を知り、考えるためのヒントとなる資料をセレクトしたブックフェアを開催。ブックリストも配布します。

5 京都市中央青少年活動センターコラボ企画「これって、“性暴力”なの…？」パネル展

● **場所**：3F 中央青少年活動センター

学校で、恋人とのデートで、SNSで…実は日常に潜んでいる「性暴力」。あなたはどれだけ知っていますか？自分と大切な人を守るために、ちょっと考えてみませんか。

Access

京都市男女共同参画センター ウィングス京都

〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地
開館時間：月～土 9:00 - 21:00 / 日・祝 9:00 - 17:00 休館日：水曜日
地下鉄烏丸御池駅(5番出口)または地下鉄四条駅
阪急烏丸駅(20番出口)下車、徒歩約5分

※ 駐車場はからだの不自由な方の来館時や荷物の搬入用に限らせていただいています。 地図
本施設へお越しの際は、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、掲載している内容や実施方法は変更になる場合があります。

主催 京都市/企画・運営 公益財団法人京都市男女共同参画推進協会
デザイン…塚原 明未 (京都市立芸術大学美術学部デザイン科1年 /SHAKE ART! 所属)

お問い合わせ

公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会
事業企画課

TEL: 075-212-8013 FAX: 075-212-7460

E-mail: jigyo@wings-kyoto.jp

HP: https://www.wings-kyoto.jp/

